

躍いきいき狭山人

日本の伝統芸能に欠かせない和楽器。中でも尺八は、三味線や箏と並び、邦楽を代表する伝統楽器です。その尺八を多くの人に身近な音楽として親しんでいただけようにと、尺八演奏家として幅広く活動を続けているのが川

日本古来の伝統を受け継ぎ 尺八の演奏をとおして 邦楽の魅力を入びとに伝えたい

侯夜山さんです。

「この道に入るきっかけは意外に単純でした。大学に入り吹奏楽部を希望したのですが、経験者ばかりで自分には難しい。そこで初心者でも一から指導が受けられる、邦楽のクラブに入ったのが尺八との出会いでした」と話す川侯さんは、優れた指導者のもと、努力を積み重ねて、その才能を次々と開花させます。

大学卒業後はNHK邦楽技能者育成会を修了し、文化庁の新進芸術家国内研修員に選ばれました。また演奏活動を広げる中、NHK邦楽オーディションに合格。昨年、熊本県で開催された、くまもと全国邦楽コンクールでは、笛・尺八部門において、見事、第1位に輝くなど、今や邦楽界を代表する若き尺八演奏家の一人として活躍しています。

「近代的に合理化された洋楽器と違い、邦楽器は民族楽器なので、原始的で不合理な

部分があります。が、かえって楽器を操る人が見えるのが魅力だと思います。たとえば、尺八を誰が吹いているのかがすぐに分かるように、人と楽器は常に一体になるのです」と語る川侯さん。日本の伝統文化である邦楽を、一人でも多くの方に、特に狭山市の若い人たちに親しんでもらいたいとの願いから、市の三曲連盟にも所属し、私たちの身近な所でも演奏を聞かせてくれています。

「日本人であつても、邦楽を耳にする機会は決して多くありません。もっと皆さんに興味を持っていただくため、演奏をとおして邦楽への意識を高めてもらえるように取り組むことが、自分の仕事だと思っています。そして、邦楽を世界に発信し、音楽の和をもつ



オーケストラアジア提供

2008年韓国新大統領就任記念演奏会(ソウル)などでオーケストラアジアのメンバーとして演奏

尺八演奏家

川侯夜山さん(富士見在住)

と広げていきたいです」と力強く抱負を語ります。

現在、川侯さんは日本・中国・韓国の伝統楽器による史上初の管弦楽団「オーケストラアジア」のメンバーとして、また、中国でのコンサートを引きつかけに誕生した邦楽器と歌、マリンバのグループ「アカシア」のメンバーとして、世界を舞台に活動を広げ、演奏をとおしてさまざまな国の方との交流を深めています。

これからも日本を代表する尺八演奏家として、さらなる活躍が期待されています。



邦楽の普及を目指し、国内外で演奏活動を展開しています

市民みなさんの声

オピニオン

狭山の散歩道を歩くのが楽しみです



八木英士さん
(広瀬東在住)

狭山市に転入して2年半、市内の史跡や公園などのウォーキングが私の楽しみになっています。

ウォーキングコースを決める際には、広報さやまに掲載されている「狭山の史跡」を参考にしています。市内各所にある神社仏閣や名所を知るにはとてもよいと思いますが、

市内の隠れた史跡や景観地、気楽に歩けるコースなど、「朝の散歩道」としてコーナーを設けていただけたらうれしいです。

これから秋にかけて過ごしやすい気候となり、ウォーキングにはとてもよい季節になります。また、歩きながら眺める情景もより素晴らしくなってきますので、歩きたくなる道がもっと見つかると思います。秋の便りを感じながら、市内のいろいろな場所を訪ねて歩きたいと思っています。

市の考え方

貴重なご意見をいただきありがとうございます。

紙面の都合上、年度途中から新しいコーナーを設けることはできませんが、今後、広報紙のリニューアルの際には、ご意見を参考にさせていただきます。なお、市では史跡や名所、散歩コースなどを掲載した「狭山市の景観地50」を作成しています。また、携帯電話からは狭山市公式モバイルサイトの「モバイル史跡めぐりガイド」をご覧ください。こちらは写真や地図を使い、各地域ごとに12のコースをご案内していますので、散策をする際は、ぜひご利用いただければと思います。

これからも、広報紙やホームページ、モバイルサイトがより市民の皆さんの身近な存在となれるようにしていきたいと思っていますので、ご意見をお寄せください。

担当 広報課

皆さんの「声」をお待ちしています。お寄せいただく際は、住所、氏名、電話番号をご記入ください。☎2954 6262(代)
✉koho@city.sayama.saitama.jp

運動量の多い卓球ですが、手軽にできるスポーツとして、これからも楽しみながら続けていきたいと思っています。
問合せ 深澤勉さんへ

2959 7123

私の宝物 ... はぐく 私の心を育てくれる緑の道

幼いころから通学路として、また今でも生活に欠かせない道として歩いている狭山台の「けやき通り」。我が家からも、木立の中から小鳥のさえずりが聞こえ、気持ち（狭山台在住）が安らぐ毎日です。この道を歩いて小学校へ通う私に、いつも近所の方が声かけをしてくださり、温かい人びとのつながりを感じたのをよく覚えています。



石田真弓さん
(狭山台在住)



「なみきストーリー」は私のオリジナル曲です

四季折々に姿を変える沿道の並木は、移り変わる季節の素晴らしさを教えてくれます。ピアニストの私にとって、いつも精神的な豊かさを与えてくれる大切な宝物です。

次回は北入曽にお住まいの方をご紹介します。

Hello ハロー 仲間たち

Vol.325



健康のために仲間楽しく活動しています

TW卓球クラブ

私たちの集まりは、卓球の技術を習得しながら、日ごろの運動不足を解消するために始めたサークルです。奥富公民館で活動を始めて10年、50代から80代の21名の会員が在籍し、楽しみながら精力的に活動しています。また、毎週火曜日と水曜日に活動していることから、曜日の英単語の頭文字を取って「TW卓球クラブ」とサークル名をつけました。

私たちのサークルは年齢や性別はもちろん、初心者も経験者も関係なく、純粹に卓球を楽しみたい方であれば、どなたでも参加することが出来ます。会員は明るく気さくな方ばかりなので、初めての方でも気軽に活動でき、自然と腕前も上達するので楽しさも増していきます。また、年に2回、サークル内で大会を開き、日ごろの練習の成果を発揮できる場を設け、活動意欲を高めています。